

宮城県石巻市・震災復興学習支援 レポートNo.45

石巻 出前寺子屋「検定合格講座」

◆活動報告その45 [2013年5月12日]

ゴールデンウィークをはさんだ関係で、通常の隔週の活動が3週間ぶりとなった。そのせいで、久しぶり感がただよこの日の活動だ。月2回の石巻行きが、我々の体内時計に組み込まれているようだ。

さて今回のスクーリングには強力な助っ人が登場した。後援団体である私塾ネットの湯口兼司理事長が、遠路四国から1200kmを馳せ参じてくれたのである。前夜香川を夜行寝台で発ち、岡山、大阪、名古屋そして東京に朝7時過ぎの到着。ここから7時56分発の東北新幹線「はやて」103号に乗りついで、上野乗車の我々と合流した。



新幹線車中での打合せも入念に。右から湯口、高橋、谷村和枝

これに加え船橋からは、高橋直子さんが前回に引き続き2度目の参加である。乳呑児をおばあちゃんに預けての参加。無理しないでねというところだが、ご本人は元気はつらつ、いたって前向きである。

仙台からは東北大学のメンバーのうち高橋晴香さんが合流する。レンタカーで仙台を出るが、ちょうど市民マラソン大会の交通規制にひっかかり、走り慣れぬ道を三陸道へと車を進ませた。

午前11時15分、三陸自動車道石巻港出口から市内に入る。天候は快晴だが風は冷たい。まず、門脇小学校に寄る。「がんばろう！石巻」の大看板の広場には、全国から寄せられたという鯉幟が、強風のなか元気に泳いでいた。魚の街石巻にはふさわしい光景だ、もっとも三陸沖に鯉はおるまいとは思いつつも。



がんばろう！石巻の大看板と鯉幟を背景に高橋(直)と和枝

日和山公園に上る。この日は山頂の鹿島御児神社の例大祭日とあって、ふだんにまして賑やかである。子供神輿の掛け声や笛太鼓のお囃子を聞く限りは、2年前の惨事が空ごとのように思える。しかし大鳥居を抜け展望広場におけると、前方に石巻湾を一望し、眼下に津波の被災地を見下ろすことになる。その光景に復興は緒についたばかり、先は長いとの印象を深くする。

女性軍と石巻駅前前で別れ、湯口さんを女川までお連れすることとする。初めて石巻の地を訪れた方には、ぜひ隣接の女川の現状を見ていただきたいのである。それに小生と同じ瀬戸内育ちの湯口さんに、万石浦という内陸湾の景観をぜひ見てもらいたいと思ったのである。

ささえあい拠点センターに入る。この日は高校総体地区大会の日、中学校の部活も佳境に入っている。中高生の出席率が心配された。しかしながら最終的には漢検講座20名、英検講座14名の計34名の受講生を記録することとなった。

今回漢検講座に2名の新規希望者が来られ、級位判定を受けられた。お二人とも中国出身の方である。漢字の故郷が中国とはいえ、日本語の漢字とかな混じりの文はまた別物である。日本語が書いて読めてというのが彼女たちの望みである。これから彼女たちの挑戦が始まる。なにとぞ飽きずに懲りずに続いてほしいものだ。報告：谷村志厚

午後1時、ささえあい拠点センターの集会所に2人の高橋さんと私が入る。すでに佐久間先生と2人の受講者が本日の会場設営を始めてい



母の日プレゼント用のフラワーアレンジメントを手に集合写真。前列真中が谷村和枝、中列左端に湯口さん。後列で楽しげなのは高橋直子さんのようだ。集合写真を撮る機会は少ない。貴重なシーンだがここに筆者がいらないのが少々残念。(撮影：志厚)

石巻 出前寺子屋 「検定合格講座」の仕組み

活動期間：第Ⅰ期 2011年8月16日～2012年2月4日

第Ⅱ期 2012年2月19日～6月17日

第Ⅲ期 2012年6月16日～11月10日

第Ⅳ期 2012年11月24日～2013年2月23日

第Ⅴ期 2013年3月10日～6月8日

①スクーリングの実績と予定(漢検・英検学習)

2011年8月16日、9月4日、18日、10月2日、16日、11月5日、20日、12月11日、24日、2012年1月8日、22日、2月4日、19日、3月4日、18日、4月1日、15日、29日、5月13日、27日、6月2日、9日、17日、7月1日、22日、8月5日、26日、9月9日、23日、10月7日、13日、21日、11月10日、25日、12月9日、23日、2013年1月13日、26日、2月9日、24日、3月10日、24日、4月7日、21日、5月12日、6月1日、16日

②会場 仮設開成ささえあい拠点センター集会所

③検定受検(第Ⅴ期)

平成25年度第1回英検 2013年6月8日

平成25年度第1回漢検 2013年6月1日

④受講対象者 仮設住宅、借上げ住宅等に居住する被災市民

⑤受講者特典 教材費・スクーリング受講費・検定料の全額が無料

る。我々3人も加わり、10分不足で会場が完成。そして1時30分、女川に立寄った湯口先生と谷村塾長が時間に間に合って到着し、前半の英検4級と5級の70分授業が開始となる。

4級英検は総まとめの段階に入り、テキストの総合問題と実践過去問題を私が解説をするグループ授業が行われる。5級は高橋晴香さんと湯口先生が、中学1年生の3人の受講生に個別進捗で入門領域英語を指導していく。学習への集中力は今回もすばらしい。

漢検学習者も集まり、午後2時40分に全体集会が始まる。スタッフ紹介と事務連絡が終わり、本日の母の日イベントの時間となる。ピンクと赤色のカーネーションを中心とした花の束が皆さんに配られ、プレゼント用のフラワー・アレンジメント作りが開始。花を手にして、にこやかな笑顔になって、それぞれの作品が完成した頃に、皆さんに集まっていたいただき、集合写真の撮影会が行われた。

震災から2年が過ぎ、生活再建が遅々として進まぬ中であって、今日、この日、学習に集う25人の被災受講者の笑顔がよい。手にした花のおかげで笑顔になっている方もいると思うが、この笑顔に会いたくて私は石巻に通い続けている。そんなことを考えている間に、後半の学習会が既に始められていた。後半は佐久間先生が指導をする漢字学習と、高橋直子さんが指導をする英検準2級の英語学習である。そして、後半学習の終了20分前から終了時間まで、湯口先生と私はCさんから壮絶な被災体験の聞き取りをした。今回のレポートではスペース不足で掲載できないが、次号で体験談を報告していきたいと考えている。その次回の寺子屋は6月1日に開催される。報告：谷村和枝

過去4回の漢字検定実績・68名受検中合格者56名
2級-13名、準2級-14名、3級-12名、4級-6名、5級-6名、
6級-3名、7級-2名 (小中学生19名、一般37名)

英語検定実績・13名受検中合格者12名
準2級-1名、3級-4名 (準2・3級とも1.2次完全合格者)
4級-4名、5級-3名 (小中高生9名、一般3名)

ご支援ありがとうございます

当活動は活動参加者個人の負担と、ご援助をいただく皆さんの浄財で運営しています。第Ⅲ期活動からは日本キリスト教協議会・震災対策室および東北ヘルプ(第Ⅱ期から継続)から活動資金支援をいただいています。

主管: AIM学習セミナー(私塾ネット会員・松戸市)
後援: 全日本私塾教育ネットワーク(略称・私塾ネット)
支援: 日本キリスト教協議会・震災対策室(JEDRO)